



秋山みつあき県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

雇用不安に県の支援を要請

12月議会一般質問に登壇 館山市特集



壇上でパネルを掲げて地域振興を語る秋山光章県議

2期目の県議会で精力的に議会活動を展開する館山市選出の秋山光章(あきやま・みつあき)県議は、師走の定例県議会でも再び一般質問に登壇しました。秋山県議は冒頭、館山市など地域を挙げて推進している「里見氏のNHK大河ドラマ化」について、推進状況を熱く語り、なお一層の支援を要請しました。

また、質問の中で、市内の企業撤退によって、大きな雇用不安が発生している現状を直視し、県や国の連携した雇用対策を強く要望するとともに、離職者のための相談窓口設置など、市民の声を直接県政に届けました。その他の問題と合わせ、秋山県議の質疑を特集しました。

秋山議員 初めに、安房地域での雇用問題から伺います。館山市にある2社の会社清算及び工場撤退により、地域の人口流出、取引

先業者を含めた地域経済への大きな影響があり、大変不安な状況が生じています。一方で、大量の離職者を受け入れる雇用の場は乏し

い状況で、県として、広域的な対応が必要であり、積極的な支援をお願いしたいところです。

そこで、撤退する市内の半導体製造会社2社の後継となる企業を誘致すべきと思うがどうか。

森田知事 今回撤退を表明した2社は、半導体の主要メーカーとして館山市を中心に多くの雇用を支えてきたところであり、今後は少しでも多くの就業の場を創出・確保していくことが重要だと考えています。

このため、地元市との一層の連携を図りながら、地域資源や特性を生かした観光産業など、地域に根ざし

た産業の育成に努めてまいります。また、長引く国内景気の低迷や企業の海外移転が進むなど、厳しい経済状況ではありますが、引き続き成長が見込まれる分野の企業誘致にも努め、企業撤退による地域経済への影響ができる限り少なくなるよう努めてまいります。

離職者の相談窓口設置

秋山議員 安房地域での再就職に向けた職業訓練の実施について、県はどのように考えているのか。

商工労働部長

安房地域の厳しい雇用情勢を考慮し安房地域及び君津地域で、パソコン講座などの委託訓練を5コース設定するとともに、「ポリテクセンター君津」への離職者の訓練受け入れについて、労働局に要請したところです。

引き続き、ハローワークや地元市などで構成される「安房地域緊急雇用対策協議会」と連携し、地域の雇用ニーズを踏まえた職業訓練機会の確保、就職支援に一層努めてまいります。

秋山議員 離職者に対し、住宅の提供など生活支援を含めた相談窓口が必要と考えるが、県としてはどのように支援していくのか。

国の機関とも連携を

森田知事 多数見込まれる離職者に対しては、地元での再就職をできるだけ支援してまいります。安房地域では雇用の受け皿となる事業所が十分ではないこ

秋山議員 雇用支援に当たっては、公共職業安定所を所管する国の積極的な支援がなければ、地域での雇用促進は難しいところです。国の労働局とはどのように連携しているのか。

商工労働部長 本年10月25日に労働局や地元ハローワークなどを構成員として設置した緊急雇用対策協議会で、合同相談会の開催や求人企業開拓の実施などの支援策について、情報交換や協議を行ったところです。

今後とも、本協議会を通じて、労働局をはじめ各機関と密接に連携し、地域の実情を踏まえた広域的・総合的な雇用対策に努めてまいります。

約6000人の市民が職を失うことになるわけです。家族を考える

とから、就労先についてはある程度広い範囲を対象に検討していくこともやむを得ないものと考えます。まずは、雇用対策協議会と連携し、「ジョブサポートセンター」において、住宅などの生活から就労まで総合的な相談に応じるなど、きめ細かな支援を実施してまいります。

と2千人を超え、館山市、安房地域にとつては大きな問題です。ぜひお力を貸していただきたい。

2社撤退で再就職の場確保を!!

●県政や館山市のご相談、ご意見を聞かせてください

秋山みつあき 県事務所

〒294-0045 館山市北条2570-11 SKビル101 TEL.0470-23-5252 FAX.0470-23-5251

伝統工芸品の後継者養成へ直言

地域の声を県政へ

館山市
特集

房州うちわ

秋山議員 「房州うちわ」をはじめ、県内の伝統工芸品製作者の後継者育成のために、県はどのような取り組みをしているのか。

商工労働部長 千葉県指定伝統的工芸品は、現在174件が指定されていますが、このうち、後継者が指定された件数は20件程度にとどまっております、その養成は重要課題の一つだと思っています。

このため、県では研修に係る費用など、市町村が行う後継者養成の取り組みに対し、支援を行っているところとあります。また、特に本県で



再質問で身を乗り出して要望する秋山県議

置づけられる予定の後継者養成や商品開発等について、必要な支援をしてまいりたいと考えております。

要望 伝統的工芸品の製造事業者は中小の零細企業や個人事業者が大半です。伝統的工芸品を産業として振興するためにも、事業主と地元市だけで

唯一の国指定の伝統的工芸品である「房州うちわ」については、現在、「房州うちわ振興計画」の策定作業が進められており、この中に位置づけられているのか。

秋山議員 県指定有形文化財である旧安房南高校の木造校舎の維持管理状況はどうか。

旧安房南高の校舎利用

秋山議員 県指定有形文化財である旧安房南高校の木造校舎の維持管理状況はどうか。

教育長 この校舎は、建築された昭和初頭当時の近代学校建築の典型的な校舎であり、その歴史的な価値の高さから、平成7年3月に県指定有形文化財としました。

その維持管理については、平成20年4月に同校が安房

から、その計画の進捗に合わせ、木造校舎の有効な活用方法について、地元の要望等も伺いながら検討したいと考えています。

秋山議員 木造校舎は、貴重な文化財であることから、ぜひ皆さまにも見にきていただきたいと思います。

秋山議員 県立都市公園野球場の夜間照明施設の整備状況はどうか。

都市整備局長 現在、県立都市公園では、施設の老朽化が進んでいることから、既存施設の維持管理とその長寿命化について優先的に取り組んでいます。

施設の拡充や新設については、安全で快適な利用を確保するため、緊急性の高いところから整備しているところであります。

運動公園野球場の夜間照明

都市公園野球場の夜間照明については、周辺の自然環境や住宅地への影響などを考慮し、すべての県立都市公園で整備していない状況です。

教育長 同校敷地において、館山市北条地区の合同庁舎整備の計画があること

要望 館山運動公園野球場の夜間照明は、自

然環境や住宅地への影響から整備されていないのとありますが、隣接のテニスコ

家畜伝染病対策で提言

秋山議員 家畜保健衛生所のあり方を含め、家畜の防疫体制について、どのように検討しているのか。

農林水産部長 口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザが発生した場合、初動対応の遅れが被害の拡大につながることから、県は本年度マニュアルを全面的に見直し、これに基づいた防疫演習を行い、職員の習熟度を高めるなど、防疫活動の強化を図っております。

また、防疫体制の中核となる家畜保健衛生所のあり方について、外部専門家を含めて検討した結果、周辺環境が悪化している現状や畜産農家の分布状況から、迅速な初動防疫を行うには、家畜防疫員の配置の見直しや病性鑑定機能の向上などが強く求められています。

国において、県の行う診断業務の拡大など、防疫体制のさらなる強化を進めており、県としては、こうした動きやこれまでの検討結果を踏まえ、家畜保健衛生所の体制の見直しを進めてまいります。

ートは夜間照明が整備されていますので、ぜひ検討をお願いしたい。

要望 家畜伝染病対策についてですが、伝染力が非常に強い口蹄疫は、依然として台湾などで発生しており、鳥インフルエンザも東南アジアを中心に発生しています。

秋山議員 安房地域の雇用問題に関連し、農業分野で離職者が就農する場合、どのような支援策があるのか。

農林水産部長 農業従事者が減少している中、離職者の新たな就農は、大事なことでと考えています。しかしながら、実際に就農するには、農地・機械施設や資金等の確保に加え、生産技術や経営ノウハウの習得などの課題があります。

そこで県では、きめ細かな就農相談を行うとともに、県立農業大学校で実践的な研修を実施するとともに、就農前後の不安定な時期に最長7年間、年間150万円を給付する青

離職者の就農へ道を

秋山議員 農業従事者だけでなく、農業経営者といふところまでつけないと、これからはなかなか農業では食べていけないと思うので、県でその仕組みを作っていたら、少しでも今の方々が就農し、そして農業経営者になれるよう、県の力添えをお願いしたい。

要望 農業従事者だけでなく、農業経営者といふところまでつけないと、これからはなかなか農業では食べていけないと思うので、県でその仕組みを作っていたら、少しでも今の方々が就農し、そして農業経営者になれるよう、県の力添えをお願いしたい。

また、新聞報道によれば、この11月19日に中国大連市で豚の口蹄疫が発生し、日本向け飼料用稲わらの輸入が停止されているとのことです。前回の答弁でもあったように、これは喫緊の課題だと思っています。



地域一体で行われた「南総里見まつり」